第30回建設業経理士１級財務諸表　解答速報

〔第１問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問１

退職給付債務とは、一定の期間にわたり労働を提供したこと等の事由に基づいて★、退職以後に従業員に支給される給付（退職給付見込額）としての退職給付のうち、認識時点までに発生していると認められるものをいい★、割引計算により測定される★。★

退職給付見込額は退職給付制度ごとに算定する。退職一時金制度の場合は、従業員の予想退職時期における支給額を見積もり、企業年金の場合は、退職後に支給される年金支給総額を計算する★。そして、年度ごとの退職確率および死亡確率等を乗じて計算した金額の集計（期待値）をもって、退職給付見込額が算定される★。

問２

連結財務諸表では退職給付債務から年金資産の額を控除した額を負債として計上する★。なお、当期に発生した未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用は税効果を調整の上、その他の包括利益を通じて純資産の部に計上する★。★

それに対し、個別財務諸表では退職給付債務に未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を加減した額から、年金資産の額を控除した額を負債として計上する★。

予想採点基準

★…２点×10＝20点
★の前の文の内容が正解で得点

Net-School

〔第２問〕

記号(ア～タ)

1	2	3	4	5	6	7
カ	ア	シ	タ	ク	コ	エ
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆…２点×７＝14点

〔第３問〕

記号(ＡまたはＢ)

1	2	3	4	5	6	7	8
A	B	B	A	A	A	B	A
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆…２点×８＝16点

〔第４問〕

記号(ア～チ)も必ず記入のこと

	借方			貸方			
	記号	勘定科目	金額	記号	勘定科目	金額	
問1	ア	リース資産	34,200,000	カ	リース債務	34,200,000	☆
問2	カ オ	リース債務 支払利息	2,850,000 150,000	キ	現金	3,000,000	☆
問3	サ	減価償却費	2,850,000	ク	減価償却累計額	2,850,000	★
問4	サ	減価償却費	4,548,600	ク	減価償却累計額	4,548,600	★

予想採点基準

☆… ４点×２＝８点
★… ３点×２＝６点

Net-School

〔第５問〕

精　　算　　表

（単位：千円）

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	5,235						5,235	
受取手形	18,000						18,000	
完成工事未収入金	52,800		250,000				★302,800	
貸倒引当金		525		5,891				★6,416
貸付金	2,000		150				2,150	
未成工事支出金	233,342		4,600 140 1,918	240,000			0	
仮払法人税等	10,300			10,300			0	
機械装置	46,000			2,486			★43,514	
機械装置減価償却累計額		27,600		4,600				32,200
土地	36,000						36,000	
投資有価証券	17,640		180 90				17,910	
その他の諸資産	19,396						19,396	
工事未払金		39,728						39,728
未成工事受入金		25,000	25,000					0
完成工事補償引当金		868		1,918				★2,786
退職給付引当金		45,632		700				46,332
その他の諸負債		22,870						22,870
資本金		200,000						200,000
資本準備金		21,000						21,000
利益準備金		15,000						15,000
繰越利益剰余金		2,000						2,000
完成工事高		282,300		275,000		★557,300		
雑収入		1,243				1,243		
有価証券利息		540		180		★720		
完成工事原価	223,600		240,000		★463,600			
販売費及び一般管理費	17,358		560		17,918			
その他の諸費用	2,635				2,635			
	684,306	684,306						
機械装置減損損失			2,486		2,486			
為替差損益				150		★150		
貸倒引当金繰入額			5,891		5,891			
その他有価証券評価差額金				63				★63
繰延税金資産			390				390	
繰延税金負債				27				27
未払法人税等				10,154				★10,154
法人税、住民税及び事業税			20,454		20,454			
法人税等調整額				390		★390		
			551,859	551,859	512,984	559,803	445,395	398,576
当期（純利益）					★46,819			46,819
					559,803	559,803	445,395	445,395

※　0の記入は省略しても可。

予想採点基準

★…３点×12＝36点

Net-School

お問合わせ:**0120-979-919**（平日　10:00～18:00）

2022 年 9 月(第 31 回)試験向け
建設業経理士 WEB 講座

合格に必要十分な知識･テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。
忙しい方でも、近くに学校などがない方でも、オンラインで気軽に安心して学べるネットスクールの WEB 講座で、2022 年 9 月に実施される第 31 回建設業経理士試験の合格を目指しましょう！

ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力！

分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。
また、受講生専用SNS「学び舎」やメール･電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ！

1 級の学習で皆さんが最も不安に感じる第 1 問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。 ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールの WEB 講座は、スマホやタブレットでも受講可能。
それに合わせて、30 分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。
また、スマートフォンやタブレットの端末では、講義をダウンロードすることも可能なので、通信料を気にせずに外出先で学習することも可能です。

※この画像はイメージです。

■標準コースと料金のご案内■

※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級･科目		基本講義	直前答練	過去問ゼミ	予想･質問会	とおる模試	担当講師	受講料金（教材･消費税 10%込）※	
2級		13 回		3 回	1 回	1 回	桑原知之	￥31,800	
1級	財務諸表	12 回	3 回	5 回	1 回	1 回	藤本拓也	￥45,500	3科目セット ￥110,800
	財務分析	8 回	3 回	5 回	1 回	1 回		￥40,300	
	原価計算	8 回	3 回	5 回	1 回	1 回		￥40,300	

- 上記料金は、初めてネットスクールの WEB 講座をお申込頂く方で教材もご一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールの WEB 講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認いただくか、お問合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認下さい。

★建設業経理士 WEB 講座　無料説明会のお知らせ★

2022 年 9 月試験に向けた建設業経理士 WEB 講座の特長や学習のポイントなどを、建設業経理士 WEB 講座担当の桑原先生と藤本先生が YouTube Live による生配信で説明します。
YouTube のアカウントがあれば、チャットを使って相談することも可能です。ぜひご覧下さい。

※ 生配信終了後も録画された内容をご視聴頂くことが可能ですが、その際、チャット機能は使用できませんので、ご了承ください。

3月22日(火)　19:30～

詳細はネットスクールホームページ、またはネットスクール公式 YouTube チャンネルへ。